

# 広報 かわぐち

No.76  
昭和55年 2月

発行 新潟県川口町長 青柳 弘  
編集 川口町役場企画課  
(949-75 025889(代)3111)



**妊産婦保健指導と  
ミルクの支給**  
2月4日(月) 1時30分～2時30分  
福祉センター  
該当者に個人通知します。

**循環器精密検査と  
指導会**  
2月28日(木) 1時30分から  
福祉センター  
該当者に個人通知します。

## 幼児健康相談

2月8日(金) 1時30分から  
福祉センター

対象 53年8月・9月生  
内容 身辺自立、発育、保育、  
身体測定

母子健康手帳を携行のこと

## 三才児歯科検診

2月13日(水) 2時から  
福祉センター

対象 51年12月～52年3月生  
医師 内山先生  
母子健康手帳を携行のこと

## 乳児健康相談と 離乳食の指導

2月21日(木) 1時30分から  
福祉センター

対象 54年9月・10月生  
講師 藤巻栄養士  
母子健康手帳、試食用小皿  
スプーンを携行のこと  
身体測定も行います。

## 消費生活情報

### 気をつけたい電気毛布

電気毛布の主な役目は、重いかけぶとんを少くして快適な保温と睡眠を得ることで、それには高い安全性が望まれるのですが、年々事故が増えている傾向があります。

絶対してはいけない使用方法

長時間通電、他の熱器具との併用、老人、病人、幼児への使用、折りたたんだり、膝かけや座ぶとん代りの使用、寝たばこ、通電中

の毛布に重いものをのせる。

コントローラーに衝撃を与えた

り分解したり、寝具の中に入れた

り、水がかかったら、そのまま使

用しない。発熱線に針などをさす、

洗濯をする、直射日光にあてるな

どをしない。

使用時の注意

使用前に、毛布を太陽の光線に

すかしてみて、発熱線のよじれ、

線の重なり、断線を確認すること

が事故を防ぎます。

## テレホンサービス

期間 テーマ  
1～4日 石油製品の価格動向  
4～7日 自家製びん詰食品を  
カビさせない保存法  
7～12日 消費生活相談事例  
12～15日 しょう油の規格品質  
表示基準の改正  
15～18日 石油製品の価格動向  
18～21日 消費生活相談事例  
21～25日 広告の見方  
25～28日 石油消費節減対策実施状況調査の結果  
28～29日 石油製品の価格動向  
ダイヤルしましょ  
(0252) 67-7000  
下ハイ県くらしのダイヤルです！

## 貯蓄に関する作文 体験記コンクール

郵便貯金五十兆円突破を記念して、児童から一般までの作文、体験記を募集しています。  
貯蓄の必要性と理解を深めることが目的です。

募集期間 1月10日～2月9日(土)  
募集区分 小・中学生の部  
高校・大学生の部、一般の部  
応募作品 題名自由、四百字詰原稿用紙を使用のこと。

小・中学生 三枚以内  
その他 五枚以内  
作品に、題名、住所、学校名、  
学年、氏名(ふりがな)記入。  
応募先 近くの郵便局  
入選発表 3月中旬  
くわしいことは、近くの郵便局  
又は学校へおたずねください。  
川口郵便局 二二〇二五

## 年賀ハガキ当せん番号

引換期間 1月21日～7月21日

| 等級 | お年玉          | 組    | 番号                 |
|----|--------------|------|--------------------|
| 1等 | コンパクト<br>カメラ | A組   | 063102             |
|    |              |      | 622727             |
|    |              | 各組共通 | 548146             |
| 2等 | ポケット<br>カメラ  | A組   | 下5けた<br>01340      |
|    |              | 各組共通 | 下5けた<br>55111      |
| 3等 | 手紙セット        | "    | 下3けた<br>577<br>692 |
| 4等 | 切手シート        | "    | 下2けた<br>41,61,81   |

引換えは早目にどうぞ！  
年賀状で住所録を整理しましょう  
あて名と郵便番号ははっきりと  
川口郵便局



## 歳 入

|        |           |       |
|--------|-----------|-------|
| その他の歳入 | 1億7,773万円 | 11.7% |
|--------|-----------|-------|

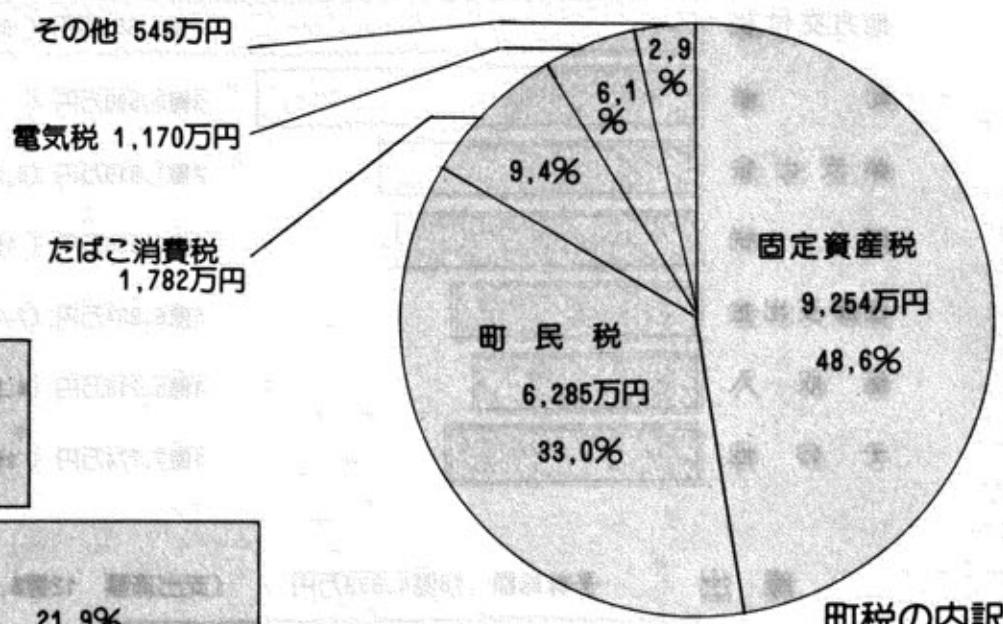
|      |           |      |
|------|-----------|------|
| 県支出金 | 1億1,454万円 | 7.6% |
|------|-----------|------|

|       |           |      |
|-------|-----------|------|
| 田舎支出金 | 1億2,291万円 | 8.2% |
|-------|-----------|------|

|     |           |       |
|-----|-----------|-------|
| 町 税 | 1億9,036万円 | 12.6% |
|-----|-----------|-------|

|     |           |       |
|-----|-----------|-------|
| 町 債 | 3億2,930万円 | 21.9% |
|-----|-----------|-------|

## 53年度町会計決算



地方交付税  
5億7,316万円 38.0%

## 町 債 (借入金)

## 借入先別

| 借入先       | 金額         |
|-----------|------------|
| 大蔵省資金運用部  | 9億4,367万円  |
| 郵政省簡易保険局  | 1億3,318万円  |
| 公営企業金融公庫  | 4,000万円    |
| 新潟県       | 4,192万円    |
| 市町村職員共済組合 | 6,751万円    |
| 銀行ほか      | 2億2,903万円  |
| 合 計       | 14億5,531万円 |

## 使いみち別

| 款 别   | 金 額       |
|-------|-----------|
| 総務    | 4,934万円   |
| 民間生活  | 1億7,981万円 |
| 衛生    | 1,722万円   |
| 農林水産業 | 5,647万円   |
| 土木    | 7億9,651万円 |
| 消防    | 2,048万円   |
| 教育    | 2億7,318万円 |
| 灾害復旧  | 3,151万円   |
| その他   | 3,079万円   |

## 一般会計

歳入 15億0,800万円

歳出 14億3,034万円

災害復旧費が大幅に増加  
基金に6,000万円積立

町会計の53年度決算は、12月議会で認定されました。  
決算でみると、53年度の特色は災害復旧費が増加したこと、健全財政が堅持されたことです。

53年6月26日の異常豪雨による災害復旧事業費は、前の年の約4倍にのぼり、過去に例をみない大きな支出となりました。

歳出面からみた主な事業は、老人憩の家、ごみ収集車の購入と区域拡大、中学校プール、小高集落開発センター、運動公園の用地買収、町道改良など町民福祉に直接した事業が実施されています。

歳入では、地方交付税が前の年より約9,500万円増加して、歳入全体の38%を占め、依存度がさらに大きくなりました。

全般的前年比較は、歳入13.9%歳出10%の増となっています。  
歳入歳出差引額は7,766万円となります、内容をみると基金の積立が5,995万円あるなど、53年度1年間の実質的な収支は8,049万円の黒字となりました。

## 歳 出

町民1人当り

総務費  
2億7,633万円 19.3%



41,029円

土木費  
2億5,771万円 18.0%



38,264円

教育費  
1億7,567万円 12.3%



26,083円

民生費  
1億7,201万円 12.0%



25,540円

公債費  
1億4,792万円 10.4%



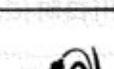
21,963円

災害復旧費  
1億4,069万円 9.8%



20,889円

農林水産業費  
9,997万円 7.0%



14,843円

衛生費  
7,621万円 5.3%



11,316円

議会費  
2,810万円 2.0%



4,172円

その他  
5,573万円 3.9%



8,275円

## 町有財産

53年度末

| 区分   | 面積・金額                  |
|------|------------------------|
| 土地   | 783,078 m <sup>2</sup> |
| 建物   | 24,772 m <sup>2</sup>  |
| 有価証券 | 1,046万円                |
| 出資金  | 186万円                  |
| 債権   | 4,361万円                |
| 基金   | 1億0,781万円              |

## 特別会計の決算

| 区分     | 金額                                       |
|--------|--|
| 国民健康保険 | 歳入 2億1,165万円<br>歳出 1億9,831万円 差引き 1,334万円 |
| 簡易水道   | 歳入 9,447万円<br>歳出 8,775万円 差引き 672万円       |
| ガス事業   | 収入 1億1,802万円<br>支出 1億1,785万円 差引き 17万円    |
| 農業共済   | 収入 2,710万円<br>支出 2,522万円 差引き 188万円       |



## 石場かち唄で全国優勝 民同好会

八 石場いしばか、白金ならば  
立てる柱は、みな黄金  
おめでたや  
ハ 意氣でひいたら、情でおろせ  
あの娘タスキに  
わしゃほれた

おめでたや

わしゃほれた

この「越後石場かち唄」で、川口民謡同好会（杉崎富三会長、会員四十三人）が、郷土民謡日本一の金的を射止めました。

東京の武道館で、四日間にわたって開催された第十九回郷土民謡全国大会の合唱の部で、全国各地



民謡同好会は、細貝桜舟師匠の指導をうけており、今回も桜舟連合会の名で八十人の仲間と一緒に出場で、結成三年の短期間にもかかわらず前年四位、今回一位の好成績を残しました。桜舟連合会は、川口民謡同好会が中心になって運営され、同好会長の杉崎さんが連合会長をつとめるなど、民謡同好会員の日頃の努力が実って、日本一の栄光があるものと思います。

武道館でのコンクール風景

私の海外リポート  
日本人の心を輸出したい

ジャカルタの民泊ムンチ家の人们（後列右）

西川口 関 泰 明

青少年団体活動に携わる青年に、広い視野と国際感覚を身につけることを目的に、県で企画している「青年リーダー養成海外派遣」で十二日間、タイ、インドネシア、シンガポールの三ヵ国を訪問させていただきました。

歓迎ムードで迎えてくれたバンコク。自らの社会問題を的確に教えてくれた大臣をはじめ、国立青少年庁の方々。

パンコク市内では、ビルや道路の工事が目につき、発展途上国の生活等新旧の雑居しているパンコクに、何とも言えぬ感慨深いものを感じながら、次の訪問地

ジャカルタへと向う。

者の中からは、何人かの民謡歌手が生れているというヒノキ舞台になっているとのことです。

唄のコンクールといつても上手に唄うだけでなく、太鼓、はやし、尺八、鉦柏子木、三味線などは全部自分たちでつとめ、唄も輪唱を取り入れたり、舞台にタコを持ちこんで、石場かちの作業実演をするなどステージ効果も大切な演出の一つとか。

民謡同好会は、細貝桜舟師匠の指導をうけており、今回も桜舟連合会の名で八十人の仲間と一緒に出場で、結成三年の短期間にもかかわらず前年四位、今回一位の好成績を残しました。桜舟連合会は、川口民謡同好会が中心になって運営され、同好会長の杉崎さんが連合会長をつとめるなど、民謡同好会員の日頃の努力が実って、日本一の栄光があるものと思います。

武道館でのコンクール風景

## 換気をよくして、酸欠事故を防ごう



くわしいことは金融機関又は原則として元利均等毎月払い申込 住宅金融公庫北関東支所表示がある金融機関でご相談ください。

く、室内の空気を全部入れ換えることが換気です。  
段とよくなっていますから、換気十分注意を。

## 個人住宅の建設 資金融資の案内

住宅金融公庫では、個人住宅建設資金の申込みを次の要領で受け付けています。  
受付 1月28日～2月27日  
選定 先着順により無抽せん  
条件 自分で住む住宅の新築  
一定基準の月収のある方  
融資額 木造住宅（80坪以上）の  
場合三六〇万円～三八〇万円  
なお、断熱構造化工事をする場合は一〇万～三〇万円加算  
受付 老人（65才以上）、障害者等が同居する場合は四〇万円～八〇万円の割増融資  
利率 年五・五%

## 火の用心

火を使う時期、火災のおきやすい季節です。用心の上に用心を……。  
雪中期間は、万一の場合の避難口を確保しておきましょう。

雪道、凍結路の運転には、くれぐれもご注意ください。

## 冬期間の交通安全



ブイオン大臣を訪問した

## 職業訓練校の生徒を募集

そして独立十数年で急速な発展をなしとげ、高層ビルが建ち並びGNP上位にまでなったシンガポール。前の二国とは対照的に、人手不足に企業が悩んでいる。様々な人種で構成され、人民協会を中心に民俗の融和に努めている。國の建設は、例えば、労働者が金を出す積立中央基金により、國營アパート等が建設され、整備されている。國土が狭いため、政策が徹底されているようである。

今度の東南アジアの研修では、色々な体験と見聞をさせてもらつた。三か国を巡つて目につくのは、日本製品の占める率の高さ、とりわけ高度の日本の技術力によるものであるが、改めてアジアにおける日本の立場を確認するとともに日本企業へのうつ積する何かがある

十五年度の訓練計画をたてて、次のように訓練生を募集しています。

募集期間 四月中旬まで

所在地 小出町大字佐梨

☎ 小出(2)0985

申込先

建築人員 建築科 十人

左官科 十人

和裁科 十人

建築製図科 二十人

経理事務科 十人

入校手続 直接訓練校で

入校予定期 四月十七日

締切 五十五年二月末日

資料編8 近世三・下越編 四、六〇〇円  
資料編13 近代一・明治維新編一 四、八〇〇円  
（いすれも送料は別に実費）

新潟県史を刊行  
新潟県が立県百年の記念事業として、五十年よりはじめた「新潟県史」全三十七巻の編さんは、順調に進行して今回二巻が刊行されます。

「新潟県史」は、原始・古代から現代までを全三十七巻にまとめた大規模な編さん事業です。

今回は、「近世・下越編」と、「近代・明治維新編」が刊行されるものです。

希望の方は、次により申し込みをしてください。

くわしいことは金融機関又は原則として元利均等毎月払い申込 住宅金融公庫北関東支所表示がある金融機関でご相談ください。

くわしいことは金融機関又は原則として元利均等毎月払い申込 住宅金融公庫北関東支所表示がある金融機関でご相談ください。

